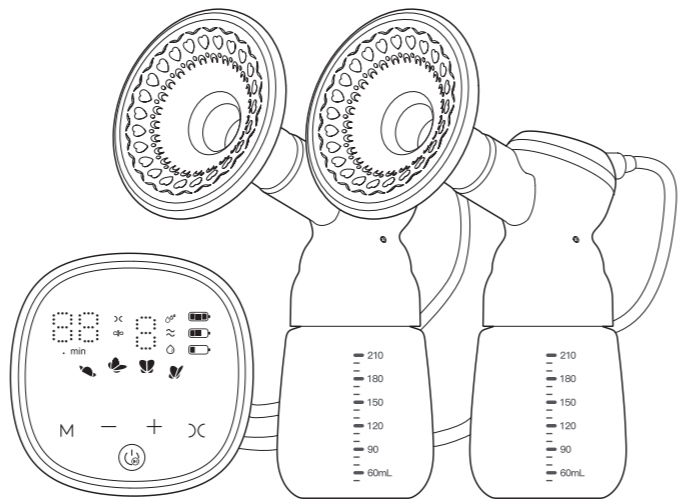


# Latheü

## 電動さく乳器ラッチー

### 取扱説明書

ご使用前には必ず本書をお読みいただき、記載の内容に従って正しくお使いください。  
読み終えた本書は大切に保管してください。



### 製品の特徴

- 搾乳器ラッチーは様々な哺乳瓶へ対応しております。  
付属の4種類の専用アタッチメントにより、様々な国内哺乳瓶メーカーの哺乳瓶に接続可能です。
- シングル搾乳とダブル搾乳が選択でき、ダブル搾乳は忙しい時に時短として便利です。
- 本製品は通常搾乳モード、授乳モード、リズム搾乳モード、吸引モードの4つのモードを採用。  
吸引力は9段階で調整可能なので、快適な吸引力をお選びいただけます。
- LEDディスプレイにより、暗いところでも動作内容がはっきりとご覧になれます。
- 内蔵リチウムイオン電池搭載により、満充電にすることで、外出先でいつでも便利にご使用いただけます。
- 逆流防止設計のため、ご使用時に本体を破損する心配はありません。
- PPSU材質の哺乳瓶が付属しており、割れにくく、防食、耐久性にも優れています。

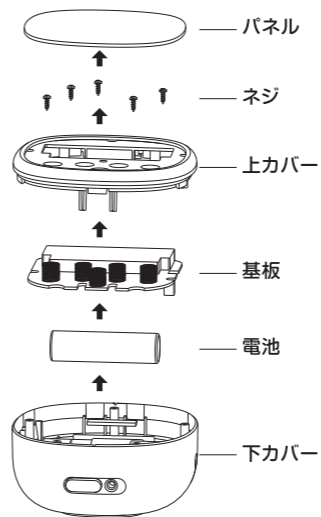
### お使いになる前に

- 警告** 誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負うおそれがある内容を示します。
- 注意** 誤った取扱いをすると、人が重傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

- 警告** ○内蔵のリチウムイオン電池を取り出さないでください。

- この製品を使用する前に、本取扱説明書を必ずお読みください。
- 乳房が痛むときは、搾乳を中止してください。  
また過度な使用、連続しての吸引は乳房を痛める恐れがありますので、ご注意ください。
- この製品を初めて使用する前に、必ず充電してください。
- 搾乳器の本体を水や他の液体に浸して洗わないでください。
- 搾乳器の本体を蒸気滅菌器に入れて滅菌しないでください。
- 洗浄可能な部品を洗浄した後、水滴が一切ないことを確認してから搾乳器を使用してください。
- 注意** 各種部品、特にチューブ内に水滴が残っていると、水滴が本体に吸い込まれ、本体の故障の原因となります。水分を完全に乾かしてからご使用ください。
- 電源を入れた後、バッテリーマークが1つで点滅している場合、電池が不足していますので、すぐに充電してください。
- この製品には充電ケーブルのみ付属しており、USB電源（出力DC5V、1A～2.0A）は付属しておりません。充電の際はお客様にて普段お使いのUSB電源（出力DC5V、1A～2.0A）をご使用いただくか、ご自身でご準備いただけますようお願い申し上げます。
- 不適切な操作によって本体が故障した場合、メンテナンスには費用が発生します。

### リチウムイオン電池の使用上の注意事項



この製品にはリチウムイオン電池が内蔵されており、環境に有害な物質が含まれている可能性があります。製品を廃棄する前に、リチウムイオン電池を取り外してください。

- 分解、衝撃、圧縮、火中への投入は禁止です。
- 高温の環境に置かないでください。重度の膨張が発生した場合は使用を中止してください。
- リチウムイオン電池を自分で分解しないでください。リチウムイオン電池には可燃性、有害な成分が含まれており、負傷、発火、破裂、爆発の原因となります。
- リチウムイオン電池を長時間充電しないでください。
- 廃棄する際は、廃棄物と一般家庭ゴミを混ぜて廃棄しないでください。廃棄されたリチウムイオン電池は、国の環境法に従って処理してください。

リチウムイオン電池は長期間使用されないと深い放電が起こり、機器が使用不能になる可能性があります。この場合、電源を接続してアクティブ化する必要があります。電源を接続してから約10分間待機し、画面が点灯したらアクティブ化されたことを示します。その後、充電を再開できます。30分以上反応しない場合は、カスタマーセンターにお問い合わせください。

### 電源の使い方／充電方法

#### 電源の使い方

USB電源（出力DC5V、1A～2.0A）を使用する場合：

製品に付属されている充電ケーブルを、お手持ちのUSB電源へ接続し、コンセントへ挿し込んでください。電源ボタン/一時停止ボタンを長押しして電源を入れます。

リチウムイオン電池を使用する場合：

この製品にはリチウムイオンバッテリーが搭載されております。バッテリー残量が残っている際は、電源ボタン/一時停止ボタンを長押しして電源を入れます。

#### 充電方法

バッテリーマークが1つで点滅している場合、電池が不足していますので、すぐに充電してください。充電方法は、まず電源をOFFの状態にします。その後製品に付属している充電ケーブルを、お手持ちのUSB電源に接続し、コンセントに挿入し充電してください。バッテリーマークが点灯になりましたら充電完了となります。

### 母乳の保存／解凍／授乳適温

#### ○母乳の保存

母乳を搾乳した後は、哺乳瓶をすぐに冷蔵庫へ入れてください。冷凍の場合は、母乳パックにて冷凍保存してください。

注：この表はあくまで参考情報としてご利用いただき、詳細については、病院にご相談ください。

母乳の種類	保存方法	保存温度	保存時間
直接搾り出した母乳	室温	19℃～26℃	4時間以内
	冷蔵庫	4℃	24時間以内
	冷凍庫	-19℃	3～6ヶ月

※目安であり、品質を保証するものではありません。

#### ○冷凍した母乳の解凍

冷凍した母乳は、母乳の栄養成分を保持するために、冷凍庫内で解凍するか、流水にあて解凍、またはぬるま湯（40℃前後）で湯せんして解凍してください。

#### ○授乳に適した温度にする

ぬるま湯（40℃前後）で湯せんしてください。授乳適温につきましては、一般的に良いと言われております、36～37℃の人肌程度に調整しての授乳をお勧めします。なお電子レンジや沸騰したお湯を使用しての湯せんは、栄養素が損失する可能性があります。

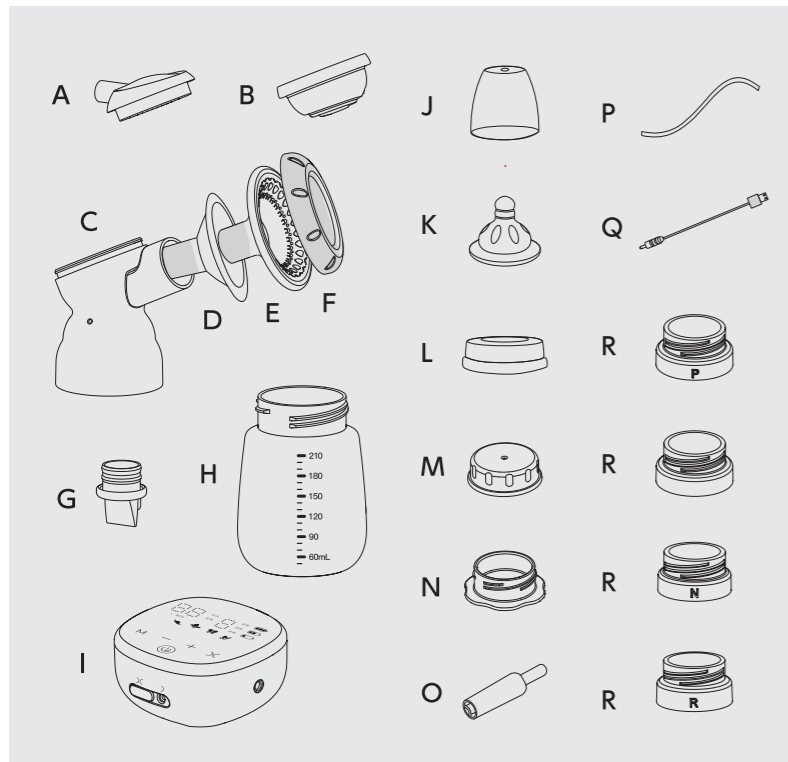
#### ○注意事項

- ・母乳を冷凍する場合は、母乳を母乳パックの3/4まで入れ、凍結膨張のための余裕を残してください。
- ・冷凍庫の開け閉めにより温度の変化があるため、冷凍庫のドア付近に母乳を置かないでください。
- ・母乳パックを軽く振って、分離した脂肪を均等に混ぜてください。
- ・解凍した母乳は、再冷凍および再保存しないでください。また搾乳直後の母乳と解凍した母乳を混ぜないでください。
- ・母乳を室外などへ持ち運ぶ際は、冷凍状態で持ち運んでください。

### 洗浄／消毒方法

部品	洗浄／消毒方法
搾乳器本体／充電ケーブル	洗浄と消毒はできません。表面が汚れた場合は、柔らかい布で拭いてください。
搾乳カップカバー／チューブ／チューブコネクター	汚れた場合は、洗浄することをお勧めします。洗浄後は、必ず水分を完全に乾かしてから使用してください。
搾乳カップ／搾乳パッドホルダー／搾乳パッドカバー／哺乳瓶／乳首キャップ／乳首接続カートリッジ／哺乳瓶キャップ／搾乳カップ置き	洗剤での洗浄および食洗器での洗浄（温度は100℃以下）が可能です。消毒につきましては、電子レンジ消毒の場合は、電子レンジ消毒専用の容器にて、電子レンジの取扱説明書に従い行ってください。煮沸消毒の場合は、鍋などに水と洗浄する部品を入れ、火にかけて沸騰させます。※長時間煮沸しますと商品の早期劣化や変形につながり、ご使用に影響を与える可能性があります。
ダイアフラム／搾乳パッド／搾乳カップ用バルブ／乳首	シリコン素材で、消耗品に属します。洗浄時は優しく水洗いし、こすらずに清潔に保ち、長時間高温での消毒は避けてください。高温やこすり過ぎは、部品の早期劣化や変形につながり、ご使用に影響を与える可能性があります。

## 各部の名称

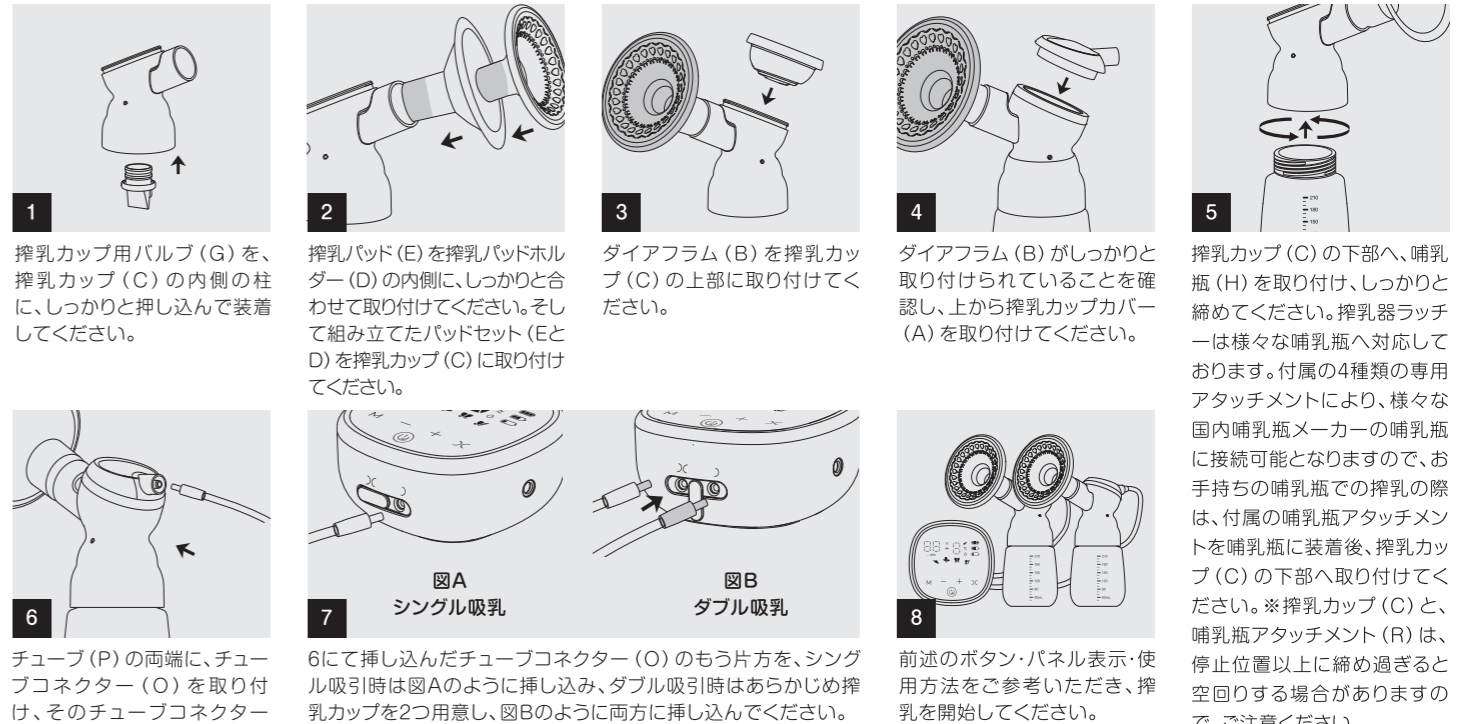


部品名称	材質	耐熱温度	数量
A 搾乳カップカバー	PP	-20℃～120℃	2
B ダイアフラム	シリコン	-20℃～200℃	2
C 搾乳カップ	PP	-20℃～120℃	2
D 搾乳パッドホルダー	PP	-20℃～120℃	2
E 搾乳パッド	シリコン	-20℃～200℃	2
F 搾乳パッドカバー	PP	-20℃～120℃	2
G 搾乳カップ用バルブ	シリコン	-20℃～200℃	2
H 哺乳瓶	PPSU	-20℃～180℃	2
I 搾乳器本体	PP	/	1
J 乳首キャップ	PP	-20℃～120℃	2
K 乳首	シリコン	-20℃～200℃	2
L 乳首接続カートリッジ	PP	-20℃～120℃	2
M 哺乳瓶キャップ	PP	-20℃～120℃	2
N 搾乳カップ置き	PP	-20℃～120℃	2
O チューブコネクター	PP	-20℃～120℃	4
P チューブ	PVC	-20℃～120℃	2
Q 充電ケーブル	/	/	1
R 哺乳瓶アタッチメント	シリコン、PP	-20℃～120℃	8

ご使用前に部品をご確認いただき、不足がある場合はお問い合わせください。  
※部品A～H、J～Nに関しましては、食品衛生法の規格基準を満たしております。

## 搾乳器本体と搾乳カップの取付方法

搾乳器を組み立てる前に、手をしっかりと洗い、使用する前に消毒できるすべての部品を洗浄し、消毒してください。



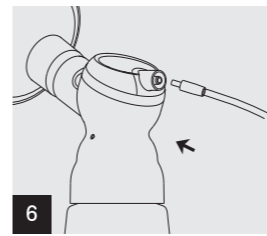
1 搾乳カップ用バルブ (G) を、搾乳カップ (C) の内側の柱に、しっかりと押し込んで装着してください。

2 搾乳パッド (E) を搾乳パッドホルダー (D) の内側に、しっかりと合わせて取り付けください。そして組み立てたパッドセット (EとD) を搾乳カップ (C) に取り付けてください。

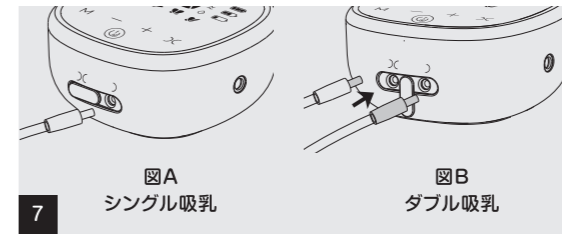
3 ダイアフラム (B) を搾乳カップ (C) の上部に取り付けてください。

4 ダイアフラム (B) がしっかりと取り付けられていることを確認し、上から搾乳カップカバー (A) を取り付けください。

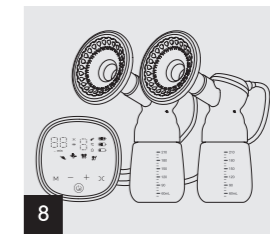
5 搾乳カップ (C) の下部へ、哺乳瓶 (H) を取り付け、しっかりと締めてください。搾乳器ラッチーは様々な哺乳瓶へ対応しております。付属の4種類の専用アタッチメントにより、様々な国内哺乳瓶メーカーの哺乳瓶に接続可能となりますので、お手持ちの哺乳瓶での搾乳の際は、付属の哺乳瓶アタッチメントを哺乳瓶に装着後、搾乳カップ (C) の下部へ取り付けください。※搾乳カップ (C) と、哺乳瓶アタッチメント (R) は、停止位置以上に締め過ぎると空回りする場合がありますので、ご注意ください。



6 チューブ (P) の両端に、チューブコネクター (O) を取り付け、そのチューブコネクター (O) を搾乳カップカバー (A) の接続口にしっかりと挿し込んでください。



7 6にて挿し込んだチューブコネクター (O) のもう片方を、シングル吸引時は図Aのように挿し込み、ダブル吸引時はあらかじめ搾乳カップを2つ用意し、図Bのように両方に挿し込んでください。



8 前述のボタン・パネル表示・使用方法をご参考いただき、搾乳を開始してください。

## ボタン・パネル表示・使用方法



パネル及び表示 電源OFF時のパネル表示

電源ON時のパネル表示

使用する前に、搾乳器の部品が洗浄、消毒されていることを確認し、指示に従って正しく組み立ててください。使用前には手をきれいに洗い、温かいタオルで乳房を温め、マッサージをしてください。マッサージが終わったら、体をまっすぐにし、わずかに前に傾け（横になったり、搾乳器を傾けたりしないでください）、搾乳カップ内の搾乳パッドを乳首に合わせてから、乳房を密着させ、空気が入らないようにし、正常な吸引力を確保してください。

**シングル搾乳:** チューブを1本準備し、両端にチューブコネクターを取り付けます。搾乳器本体の側面に印字されている、“)”マークの穴へチューブコネクターを挿し込んでください。

**ダブル搾乳:** チューブを2本準備し、両端にチューブコネクターを取り付けます。搾乳器本体の側面に印字されている、“)C”マークと“) ”マークの穴へそれぞれチューブコネクターを挿し込んでください。

記号	記号名称	使用説明
----	------	------

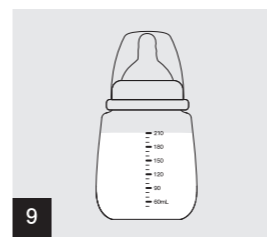
### ボタンの使用方法

⏻	電源ボタン／一時停止ボタン	操作パネルにある「⏻」を3秒間長押しすると電源が入り、同時にすべての機能ボタンが表示され、ディスプレイには対応する数字と記号が表示されます（左側の画像を参照）。電源が入っている状態で、長押しすると電源が切れ、短押しすると一時停止し、再び短押しすると作業が再開します。一時停止中は、ディスプレイとボタンの表示灯が点滅し、他の操作はできません。一時停止から10分間操作がないと、自動的に電源が切れます。
)C	シングル搾乳／ダブル搾乳モード切り替えボタン	電源を入れるとデフォルトでダブル吸引モードになります。ボタンを1回押すとシングル吸引モードに切り替わり、再度押すとダブル吸引モードに戻ります。
M	モード切り替えボタン	全4モード。電源を入れると、デフォルトで授乳モードになり、順番にボタンを押すと、リズム搾乳モード、吸引モード、通常搾乳モードと切り替わり、また最初の授乳モードに戻ります。
+ -	吸引調整ボタン	全4モードそれぞれ1～9段階で調整可能です。

### ディスプレイ表示説明

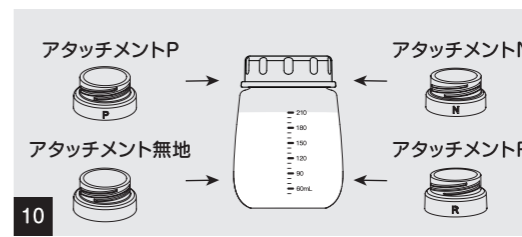
🔋	電池残量表示	電池残量マークが点滅している場合、充電する必要があることを示しています。電池残量が非常に少ない場合は、自動的に電源が切れます。充電中は、電池残量マークの3つのゲージが順番に点滅し、電池が完全に充電されると、電池残量マークの3つのゲージが点灯に変わります。
🕒	時間表示	30分間の作業後に自動的に電源が切れます。
📶	吸引力表示	1～9の搾乳（吸引）の強さの段階を示します。
👶	授乳モード	赤ちゃんに授乳しているようなリズムで乳房を刺激します。
🎵	リズム搾乳モード	5回軽い搾乳、1回深い搾乳のリズムとなります。
👉	吸引モード	吸引リズムが、2回短い、1回長い、3回短い、2回長いという吸引間隔となります。
🔄	通常搾乳モード	通常の搾乳リズムとなります。

注: 搾乳が完了したら、搾乳カップから哺乳瓶を取り外し、乳首及び乳首キャップをしっかりと取り付け、哺乳瓶に入った母乳をきちんと収納してください。その後、搾乳機本体を清潔に拭いて、洗浄の必要のない部品と一緒に収納し、その他洗浄可能な部品はすみやかに洗浄・乾燥させてください。母乳が部品に付着すると乾燥し、洗浄が困難になる可能性があります。直ちに赤ちゃんに授乳する必要がない場合は、搾乳した母乳は冷蔵庫または冷凍庫に保管してください。



9

搾乳時に哺乳瓶に入れる母乳量は、哺乳瓶の最大容量を超えないようご注意ください。最大容量に達した場合は、すぐに搾乳器を停止し、新しい哺乳瓶に交換してから搾乳を継続してください。



10

○搾乳が完了したら、搾乳カップから取り外し、哺乳瓶を適切に保管してください。すぐに赤ちゃんに授乳しない場合は、母乳を冷蔵庫もしくは冷凍庫にて保管してください。○搾乳器は使用毎に洗浄し、しっかりと乾燥させてください。

搾乳器ラッチーは、付属の4種類の専用アタッチメントにより、様々な国内哺乳瓶メーカーへ接続可能となっております。

表示	対応メーカー	材質	備考
P	Combi Pigeon (母乳実感) 西松屋 (スマートエンジェル) chuchu	シリコン	哺乳瓶アタッチメントは、2024年11月時点で、互換性を確認したものではありません。
N	NUK		
R	リッチェル		
無地 (刻印なし)	Pigeon (スリムタイプ)	PP	

### 正しい搾乳姿勢

- 搾乳する際は、座った姿勢で行ってください。身体を傾けたり横になって搾乳しますと、搾乳がスムーズに行えなかったり、母乳がこぼれたりする可能性があります。
- 搾乳する際は、手をしっかりと洗い、洗浄・消毒した搾乳器をお使いください。
- 搾乳パッドに乳頭を当て、少しずつ角度を変えて色々な乳腺からまんべんなく搾乳します。
- 搾乳時間は片乳10分くらいを目安に行います。

## 故障かなと思ったら <吸引力がない場合>

- 一度、各パーツが正しく取り付けられているか、接続および密閉状態をご確認ください。
- チューブが本体部の接続部位へ、正しくしっかりと接続されているかご確認ください。また使用中にチューブが曲がったり、圧迫されていないかご確認ください。

右記の行為は故障の原因となりますので、ご注意ください



ダイアフラム

ダイアフラムは洗浄及び消毒後、必ず水分を完全に乾かしてから使用してください。



チューブ

チューブは洗浄や消毒を行わないでください（通気管であり、母乳とは直接触れさせません）。

保証期間： 本体1年

<保証書>

※お買い上げ日

年 月 日から

※お客様 (ふりがな)

お名前

※販売店

店名・住所・電話番号

ご住所 〒

電話番号 ( )

※印欄にご記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

株式会社 TOKIO Lab 〒183-0033 東京都府中市分梅町3-61-7 カスタマーセンター：0120-102-227 受付時間：10時～16時(土・日・祝を除く)